

指定管理者モニタリング 平成28年度事業 最終評価

施設名	清瀬市有料自転車等駐車場 (清瀬駅北口第2・第3、秋津駅北口・南口駐輪場)
施設所管課	都市整備部 道路交通課
指定管理者名	公益社団法人 清瀬市シルバー人材センター
指定期間	平成26年4月～平成31年3月

区分	評価項目	評価(※)
Ⅰ 市民サービス	I-① 使用時間、使用日の遵守及び施設等の貸し出しを適切に行っているか。	B (15点)
	I-② 利用者の安全確保を適切に行っているか。	
	I-③ 窓口等での対応や接遇を適切に行っているか(苦情対応含む)。	
	I-④ 市民アンケートを適切に実施しているか。	
Ⅱ 事業展開	Ⅱ-① 公の施設として、施設の設置目的に沿ったサービスを提供しているか。	C (10点)
	Ⅱ-② 利用人数・利用率・利用料金収入の目標は達成しているか(自主事業含む)。	
	Ⅱ-③ 利用者のニーズに合わせて事業の見直し(縮小・廃止・新規実施など)を行っているか。	
	Ⅱ-④ 適切な情報提供及び利用者増のための広報活動を行っているか。	
	Ⅱ-⑤ 第三者評価や自己評価を適切に実施し、検証内容を運営に活かしているか。	
	Ⅱ-⑥ 指定管理者として主体性をもった事業展開をしているか。また、民間企業等として独自のノウハウを活かしているか。	
Ⅲ 施設管理・体制	Ⅲ-① 施設・設備の適切な保守管理を行っているか(清掃、衛生管理、警備、修繕含む)。	B (15点)
	Ⅲ-② 公の施設として記録すべきこと(業務日誌、備品台帳等)の記録管理を適切に行っているか。また、文書は適切に管理・保存しているか。	
	Ⅲ-③ 市や関係団体への報告、連絡、相談等は適切に行っているか。	
	Ⅲ-④ 緊急事態への備えは万全であるか、緊急事態発生時のマニュアル等を作成しているか。	
	Ⅲ-⑤ 法令及び市条例等を遵守しているか(個人情報保護、省エネルギー、省資源等)。また、市の方針に沿った運営を行っているか。	
	Ⅲ-⑥ 適正な人員配置を行い、職員のスキルアップに努めているか。また、情報共有・知識の浸透を徹底しているか。	
Ⅳ 収支等	Ⅳ-① 収支計画書に沿った予算執行を行っているか。また、経理に係る事務を適切に行っているか。	B (15点)
	Ⅳ-② 経費削減に向けた取組を行っているか。	
	Ⅳ-③ 年度当初の収支計画と比較し、決算状況は良好であったか。また、前年度決算と比較し、財務状況は健全化しているか。	
	Ⅳ-④ 決算剰余金について、協定等(施設修繕費に充てるなど)に基づいた使途に活用しているか(予定含む)。	

最終評価(※)	コメント
C (55点)	<p>【総合評価】 施設管理は概ね計画通りに行われており、現状維持による事業展開はされている。また雨天時に、車両の座席を拭いたり、車両整理や積極的な挨拶をする等し、接遇について以前より改善が見られている点は評価したい。</p> <p>【課題・要望】 利用者の減少に伴う減収に歯止めが利かない状況が続いている中、実効性のある対策が講じられていない。指定管理者からの提案は少なく、事業の見直しや廃止などの事業進展が見られない。利用者サービスも、十分な現状分析と検討がなされていないように見える。さらに、費用対効果を検証した上での改善策として事業計画で示された提案にさえ取り組まれておらず、民間事業者のノウハウが管理運営に生かされていないばかりか、利用率向上に向けた努力が見えない。</p> <p>また、利用率に応じた各駐輪場の人員配置の見直しを提案したい。加えて、清瀬駅北口第3駐輪場において、現在実施を検討している「屋根設置」より、大型バイクが置けるよう「地面の改修」の方がよりニーズに合致していないか、今一度検証頂きたい。</p>

※評価	AA	A	B	C	D
得点	80点以上	70点以上	60点以上	55点以上	55点未満

ただし「AA」及び「A」評価には全4区分においてC及びDが、「B」評価にはDがないこと。